

# 第41回栃木県U-11サッカー選手権大会

## JA全農杯の部 要項

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく、強く、そして創造力豊かな人間をつくることを目的とする。
- 2 主催 (公社) 栃木県サッカー協会 下野新聞社
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟
- 4 協賛 JA全農とちぎ
- 5 後援 栃木県教育委員会 栃木県内市町サッカー協会
- 6 期日 令和6年1月13日(土)・14日(日)・20日(土) 予備日: 21日(日)
- 7 会場 県内各地区のグラウンド
- 8 資格

(1) 団体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体
(2) チーム	①正式に登録された監督・選手と大会登録のコーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。 ②本大会(JA全農杯の部とU-11大会の部は同一大会と見なす)に上記1団体から2チーム以上が参加する場合は、1チーム目は①の条件を満たすものとし、2チーム目以降は正式に登録された選手と大会登録の監督・コーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。また、選手・監督・コーチ・帯同審判員は、チーム別に登録されていること。
(3) 選手	①上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②5年生以下の選手であること。 ③追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ④移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯同審判員	①帯同審判員は6名以内。地区理事の承認を受けている審判員であること。 ②同時に2名、審判を担当できるようにすること。
(5) ユニフォーム	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。

### 9 チームの構成人数と条件

チーム構成は、監督1名・コーチ2名以内・選手16名以上24名以内とする

- (1) 大会に参加する選手は、スポーツ安全保険に必ず加入していること。
- (2) 大会における選手の傷害等の補償は、スポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
- (3) 大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
- (4) D級以上のライセンスを取得している監督及びコーチのみ、ベンチ入りを認める。
- 10 競技規則 大会実施年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。  
但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。

#### (1) 競技人数 8人制

- 試合ごとの人数は16名以上24名以内。ベンチには大会登録選手全員が入ることができる。
  - 競技者の数は、常に8人(うち1人はGK)とする。
  - 第1ピリオド8人と第2ピリオド8人、交代要員8人以内を予め明確にする。第1ピリオド、第2ピリオド間は選手を総替える。
- ※交代要員…メンバー提出用紙の第1・第2ピリオドの出場欄に印のついていない選手。

#### (2) 選手の交代について

##### ①第1ピリオド、第2ピリオドについて

- それぞれのピリオドには予め決められた選手が出場する。
- 負傷者が出た場合、退場者が出た場合は交代要員が出場する。交代要員がない場合に限り、対象ピリオドに出場していない選手が出場できる。
- 交代して退いた選手は、そのピリオドは再び出場することはできない。(自由な交代ではない)
- 両方のピリオドで負傷者退場者等が出た場合、同一交代要員が、第1ピリオド第2ピリオド両方に出場することもできる。

##### ②第3ピリオドについて

- 第1・第2両方のピリオドに出場した選手を除き、交代要員を含めベンチ入り選手誰でも出場できる。何回、何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。(自由な交代)
- ※第1、第2、第3ピリオド全てに出場することはできない。

##### ③延長戦について

- 交代要員を含めベンチ入り選手誰でも出場できる。何回、何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。(自由な交代)

#### (3) 競技時間

- 36分(12分×3ピリオド)とする。
- 第1、第2ピリオド間は競技者総入れ替えに要する時間のみ。
- 第2、第3ピリオド間は5分としコイントスの時間も含む。
- 第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、6分程度が経過したところでサイドを変える。
- トーナメント戦において勝敗が決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。ただし準決勝戦・決勝戦において勝敗が決しない場合は6分(前・後半3分)の延長を行い、なお決しない場合は、PK方式(3人)とする。

- (4) 競技場
- ・芝、クレー（土）のグラウンドを使用する。・長方形で68m×50mを原則とする。
  - ・ペナルティーエリア 12m
  - ・センターサークル 半径7m
  - ・ゴールエリア 4m
  - ・ペナルティーマーク 8m
- (5) ゴール 5m×2、1.5mの少年用ゴール
- (6) 使用球 4号球（公認球）
- (7) キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。
- (8) フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。
- (9) 反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。地区最終戦の退場は持ち越すが、警告の累積は持ち越さない。

(10) 選手の用具

- ・本大会に登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。
- ・主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとその試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ・ソックステープ等の色は問わない。
- ・アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・特別な場合において、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。

11 競技方法

- (1) リーグ戦方式 リーグ戦の順位決定手順
- ①勝ち点（勝ち3、分け1、負け0）
  - ②得失点差
  - ③総得点
  - ④当該チーム同士の勝敗
  - ⑤PK（3人）
- (2) リーグ戦を勝ち上がったチームがトーナメント戦に進出
- (3) 1次リーグでは、原則同一地区は当たらない。
- (4) 各地区上位チームをシードする。
- (5) 会場担当チームをシードする。

12 表彰

優勝	表彰状、カップ、トロフィー、優勝旗、楯、メダル
準優勝	表彰状、トロフィー、楯、メダル
3位(2チーム)	表彰状、トロフィー、楯、メダル

13 代表権

優勝、準優勝の2チームを、「JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN関東」へ推薦する。

14 大会エントリー 令和5年12月6日（水）から12月10日（日）まで

JFA登録サイト「KICKOFF」にて行う。

15 参加料 各地区ごとに、地区の定める期間・方法で12,000円を納入する。12月5日（火）には完了していること。※納入方法詳細は年度初めに地区理事よりチームへ通知。

16 抽選会

- (1) 期日 令和5年12月16日（土）
- (2) 会場 宇都宮市（予定）
- ※各チーム監督は出席せず、各地区代表者出席のもと、代理抽選を行う。
- (3) 大会関係詳細等については抽選会前に各チームにメール等で配付。不明な点は地区理事まで。

17 表彰式

- (1) 期日 令和6年1月20日（土） 決勝戦終了後
- (2) 会場 ハートフル保険フィールド（佐野市運動公園第2多目的球技場）（予定）

18 確認事項

- (1) 参加申込の留意事項。
- ・チーム情報（連絡先、指導者、参加選手、ユニフォーム等）を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。
- (2) 各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」、コーチは「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。
- (3) 以下に該当するチームは不戦敗（0-3の没収試合）とする。
- ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
  - ・試合開始時、選手が16名未満及び棄権の場合
  - ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合
- ※リーグ戦において、いずれの試合でも不戦敗になったチームはリーグ戦を勝ち上がる権利を失う。  
(行った試合も全て0-3敗戦とする。)
- (4) 大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打ち合わせを行う。
- (5) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。大会規律委員会の委員長は大会運営委員長とし、委員については委員長が決定する。本実施要項の記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。